

TOKYO
MUSIC
EVENING

Yube

GLOBAL RING

Tokyo Music Evening Yube

音楽の力で、みんなにエールを

公式サイト



主催：豊島区

企画・制作：株式会社ジャパン・アーツ

平野 和

バス・バリトン・リサイタル

TOKYO
MUSIC
EVENING

Yube

2021年7月25日(日) 17:00 開演

今から24年前、灼熱の炎天下の下、私は汗だくになってこの池袋西口公園で某英会話教室のビラ配りのアルバイトをしていました。その苦くも甘い青春の思い出の詰まった場所に今日、アーティストとして帰ってくることができ、感無量です。「誰もが主役になれる劇場都市」のスローガンのもと、文化芸術を通じた都市開発を推進するこの街で、一人でも多くの若者が劇場に導かれ、自分を表現するフィールドを発見する機会が与えられることを願ってやみません。

平野 和

PROGRAM

ヘンデル：歌劇「セルセ」より“かつて木陰は(ラルゴ)”

シューベルト：菩提樹

中田喜直：たあんきぼーんき

中田喜直：夏の思い出

井上陽水・平井夏実：少年時代（編曲：Ruei-Ran Wu）

モーツァルト：歌劇「ドン・ジョヴァンニ」より“お手をどうぞ”

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」より“もう飛ぶまいぞこの蝶々”

プーランク：エディット・ピアフ賛歌（ピアノ・ソロ）

ワーグナー：歌劇「タンホイザー」より“夕星の歌”

宮沢和史：島唄（編曲：Ruei-Ran Wu）



©Taro Morikawa

平野 和 Yasushi Hirano (バス・バリトン Bass Baritone)

日本大学芸術学部、ウィーン国立音楽大学修士課程を首席で修了。末芳枝、R. ハンスマン、R. ホルの各氏に師事。2008年よりウィーン・フォルクスオーパーと専属契約。2012年の新演出版「フィガロの結婚」タイトルロールをはじめ、在籍12シーズンで450公演超に出演。ザルツブルク祝祭劇場、ウィーン楽友協会、ベルリン・フィルハーモニーなどで、N. アーノンクールら数々の著名指揮者の下ソリストを務めている。

2017、2018年にはブレゲンツ音楽祭「カルメン」にスニガで出演。2020年2月にはウィーン楽友協会佐渡裕指揮/ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団のヴェルディ「レクイエム」のソリストとして出演した。日本では、新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」レポレッコ、「アイーダ」エジプト王などで客演。2019年1月にはシュトラウス・フェスティバル・オーケストラと日本ツアーを行ない、好評を博した。

Twitter：@YasushiHirano

平野 小百合 Sayuri Hirano (ピアノ Piano)

武蔵野音楽大学卒業、同大学院ピアノ科修了後、旧ウィーン市立音楽院（現ウィーン市立音楽芸術大学）伴奏科にて歌曲伴奏法・室内楽奏法を、その後文化庁新進芸術家在外派遣研修員としてオペラコーチングを学び、全3科を首席で修了。ピアノを中河幸、サリー・サージェント、伴奏法をキャロリン・ヘイグ、クリスティン・オカントの諸氏に師事。ベルヴェデーレ国際声楽コンクールにてベーゼンドルファー特別賞を受賞。アン・デア・ウィーン劇場やウィーン室内オペラなどでコレペティチュアとして幅広い時代・様式のオペラ企画に携わる。歌曲伴奏者、室内楽奏者としてヨーロッパ各地ならびに日本にて演奏活動を行う。2008年よりウィーン国立音楽大学声楽学科講師。ウィーン在住。

